

nART

ことはじめ

ここからアートが始まる

関西芸術情報誌

2015
autumn

vol.10



参る!
風神、
雷神、

琳派
京を彩る

琳派誕生四〇〇年記念「特別展覧会」

京を彩る 琳派

琳派誕生400年記念「特別展覧会」

俵屋宗達

100年ごとに
天才が描いた
風神雷神が
一堂に集合!

自由、斬新、カッコいい! 琳派にとことん触れる!

京都で生まれ開花し、さらに江戸でも花開いた琳派。京都初の本格的な展覧会がいよいよ開幕します。宗達、光琳、抱一の「風神雷神図屏風」三点が一堂に揃うのも見逃せません!

※3作同時観覧できるのは10/27~11/8です。



重要文化財 風神雷神図屏風(部分) 俵屋宗達筆(京都市・三井記念美術館) (10/10~11/8 展示)



風神雷神図屏風(部分) 酒井抱一筆(東京・出光美術館) (10/27~11/23 展示)

琳派は流派? いいえ、ちがいます
今から400年前、京都・鷹峯に本阿弥光悦が芸術村「光悦村」を作ったのが「琳派」の始まりとされています。光悦と

宗達が起こし、その百年後に尾形光琳・乾山の兄弟が現れ、さらに百年後、酒井抱一が継いだ日本を代表する芸術様式です。琳派は流派ではなく、また彼らに

直接師弟関係はありません。宗達を光琳が、光琳を抱一がそれぞれに憧れ、そこから写し(模写)へ、そして自分の芸術として発展させていきました。

ここまで多彩!ここまで充実!の琳派展覧会は京都で初めて!見どころはココ!



重要文化財 鶴下絵三十六歌仙和歌巻 部分 本阿弥光悦筆・俵屋宗達画(京都国立博物館) (全期間展示)

光琳と宗達、天才同士の化学反応

刀剣の手入れや鑑定に携わる家に生まれ、書家として、また陶芸や漆芸において、今でいうディレクターとして活躍した光悦。一方、宗達は俵屋という絵屋を経営し、公家や寺社、上層の町衆のために扇絵や障壁画などを描いて有名となりました。二人の出会いと交流が、美しい作品の数々を生み出し、後世に輝かしい足跡を遺すことになるのです。



重要文化財 舞臺図屏風 俵屋宗達筆(京都・慶應寺) (10/14~25 展示)

今回、最大の見どころが、この二人の共作による「鶴下絵三十六歌仙和歌巻」(重要文化財)。飛翔する鶴などを自在に描いた宗達の絵に、光悦の筆によって和歌が輝くように書かれています。全長13.56m! 全場面を、全期間中、圧巻のスケールで展示します。他にも、光悦の硯箱や茶碗、宗達の屏風など、目を見はるほど充実した展示です。



重要文化財 唐獅子図杉戸 俵屋宗達筆(京都・養源院) (全期間展示)
上/重要文化財 黒楽茶碗 銘 雨雲 本阿弥光悦作(東京・三井記念美術館) (全期間展示)
下/国宝 舟橋時絵硯箱 本阿弥光悦作(東京国立博物館) (10/10~11/1 展示)

光琳と乾山、才気溢れる兄弟

琳派誕生から百年後、京に二人の巨星が現れます。それが尾形光琳と乾山兄弟でした。洛中でも指折りの高級呉服商・雁金屋の子息という恵まれた環境のもと、書画や能などの教養を身につけた二人は、光悦・宗達の作品から強い影響を受け、独自の世界を創出していきます。

贅沢な暮らしを身につけていた兄弟は、暮らしの中の道具にも、琳派芸術を発展させ、多彩な作品を生み出しました。今回は、光琳作の螺鈿硯箱や小袖、乾山作のやきものなど、兄弟の類稀なる才能に触れることができます。



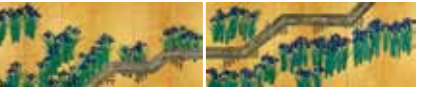
上左/国宝 八橋時絵螺鈿硯箱 尾形光琳作(東京国立博物館) (11/3~23 展示)
左下/重要文化財 松流文書箱 尾形乾山作(東京・出光美術館) (全期間展示)
右上/重要文化財 秋草文様小袖 尾形光琳画(東京国立博物館) (10/27~11/23 展示)



重要文化財 夏秋草図屏風 酒井抱一筆(東京国立博物館) (10/10~25、11/10~23 展示)

洒脱&粋。江戸に抱一あり!

光琳・乾山兄弟からさらに百年後、江戸文化が成熟し、大きく花開かんとする頃、戯作や浮世絵など、江戸の粋を映す洒脱な世界が展開していきました。その中から現れたのが、姫路の大名酒井家の息子で、俳人でもあった酒井抱一です。抱一は、自らも優れた作品を創作しながら、光琳の作品を編成しなおし、現在の琳派研究の礎を築きました。抱一の屏風や小袖など、情趣ある作品をご覧ください。



八橋図屏風 酒井抱一筆(東京・出光美術館) (10/10~11/1 展示)

トラリも見てね!

京都国立博物館の公式キャラクターが誕生!尾形光琳筆「竹虎図」をモチーフに生まれた「トラリ」をよろしくお願いします!

2015年 **10月10日(土)~11月23日(月祝)**
開館時間:午前9時30分~午後6時
金曜日は午後8時まで(入館は閉館の30分前まで)
休館日:月曜日(ただし10月12日、11月11日は開館)、10月10日は休館
〒605-0931 京都市東山区茶屋町5-27
075-525-2473 (受付時間:10:00~18:00)
http://www.kyohaku.go.jp/

京都国立博物館 平成知新館
東山七条

協賛:京都銀行、京都美術工芸大学、J-R東海、日本写真印刷
協力:バネックス、ロッソ、日本香堂
協力:岩谷産業、オムロン、日本香堂
料金:一般 1,500円(団体1,300円)
大学生 1,200円(団体1,000円)
高校生 900円(団体700円)
※団体は20名以上
※中学生以下、障がい者の方とごの介護者1名は無料(要証明)
※中学生以下、障がい者の方とごの介護者1名は無料(要証明)
※団体は20名以上
※中学生以下、障がい者の方とごの介護者1名は無料(要証明)
※中学生以下、障がい者の方とごの介護者1名は無料(要証明)

●展覧会公式サイト: <http://rinpa.exhn.jp>

web
クーポン

秋のおすすすめ展覧会

琳派400年記念 琳派からの道 神坂雪佳と山本太郎の仕事 美術館「えき」KYOTO

古今のユニークな対比を愉しむ!



「マリオ&ルイージ図屏風」©Nintendo 作 山本太郎 2015年

近代において琳派を継承し、京の地で復興させ、大正、昭和初期に活躍した神坂雪佳。一方、古典絵画の中に現代の風俗を紛れ込ませたユーモラスな作品「ニッポン画」を展開し、その作風は現代の琳派と称される山本太郎。琳派の親しみやすさと気品、そして伝統的技法を踏襲しつつ、意表をつくユーモラスな作風は、二人の絵師に共通します。本展では二人の琳派絵師の歩みを対比させながら、屏風や軸装、工芸など約100点の作品を展覧します。またスーパーマリオのキャラクター、マリオとルイージを現代の「風神雷神」として描いた屏風も公開します! 京都国立博物館「琳派 京を彩る」との入館券相互割引も実施! こちらの「琳派」もぜひお見逃しなく!

【会期】2015年10月23日(金)~11月29日(日) 【休館日】会期中無休 【開館時間】午前10時~午後8時 入館締切:閉館30分前
【お問い合わせ】075-352-1111 (ジェイアール京都伊丹大代表) <http://kyoto.wjri-isetan.co.jp>

没後20年 ルーシー・リー展 -調和の器・永久の憧れ 姫路市立美術館



(白釉青線文鉢) 1979年 東京国立近代美術館 撮影:上野則宏 Estate of the artist

約200点の作品のうちの大半が日本初公開!
20世紀を代表する陶芸家ルーシー・リーの作品約200点を一堂で紹介する回顧展。1902年にウィーンに生まれた彼女は、モダンデザインの思潮の中で陶芸を学び、戦禍を逃れてイギリスに亡命。シンプルな器に新しい造形美を見出し、その才能を開花させました。個性的で格調高い彼女の芸術世界は、国境や世代を超えて人々にインスピレーションを与え続けています。本展では没後20年を記念し、改めて彼女の魅力に迫ります。展示作品の大半が日本初公開となるのみならず、今回新たに発見されたウィーン時代の作品も紹介しています。

【会期】2015年10月31日(土)~12月24日(木)
【休館日】月曜日(ただし、11月23日は開館)、11月24日(火)
【開館時間】午前10時~午後5時 入館締切:閉館30分前
【お問い合わせ】079-222-2288 【展覧会公式サイト】<http://lucie-rie.exhn.jp>

唐画もん 一武禪に閑苑、若冲も 大阪歴史博物館

“唐画もん”の妙味に触れる



墨江武禪 花鳥図 個人蔵

江戸時代中期、大坂や京都には、個性的な作風で人気を得た絵師たちがいました。近年、注目されている伊藤若冲や曾我蕭白以外にも、墨江武禪や林間苑なども、中国絵画を学んだ「唐画師」として独自の表現を追求し、大いに人気がありました。墨江武禪(すみのえぶぜん・1734~1806)は船頭でしたが、絵師として名が上がり、光を意識した幻想的な作品やオランダ絵画の写しなど、一風変わった作品を描いています。林間苑(はやしろうえん・生没年不詳、1770~1780年頃に活動)は、華麗な花鳥画で知られていますが、荒々しく奇怪な表現の水墨画や、風刺のきいた風俗画など多様な作品を残しています。二人の“唐画もん”に焦点を当て、偉大な画業を紹介します。

【会期】2015年10月31日(土)~12月13日(日) ただし、一部の作品は、会期中に展示替えを行います。
前期:10月31日(土)~11月16日(月)、後期:11月18日(水)~12月13日(日)
【休館日】火曜日休館。ただし、11月3日(火・祝)は開館、11月4日(水)は休館
【開館時間】午前9時30分~午後5時(会期中の金曜日は午後8時まで) 入館締切:閉館30分前
【お問い合わせ】06-6946-5728 <http://www.ktv.jp/event/karaemon/index.html>

45展覧会
(450名様)
ご招待企画

ご招待券プレゼント

各展覧会ご招待券 5組10名様

こちらはプレゼントの一部です。その他はwebページ<http://www.arthajime.com/>をご覧ください。

<p>京都</p> <p>琳派誕生400年記念【特別展覧会】 琳派 京を彩る</p> <p>10/10(土)～11/23(月・祝)</p>  <p>国宝 風神雷神屏風 俣野宗達 建仁寺蔵</p> <p>京都国立博物館 京都市東山区茶屋町527 TEL.075-525-2473</p>	<p>琳派400年記念 琳派イメージ展</p> <p>10/9(金)～11/23(月・祝)</p>  <p>神坂電佳(杜若園屏風) 大正末～昭和初期</p> <p>京都国立近代美術館 京都市左京区岡崎円勝寺町 TEL.075-761-4111</p>	<p>フェルメールとレンブラント: 17世紀オランダ黄金時代の巨匠たち —世界劇場の女性—</p> <p>10/24(土)～1/5(火)</p>  <p>フェルメール、レンブラント、 オランダ黄金時代の巨匠たち —世界劇場の女性— 1662年頃 油彩、木製額 メトロポリタン美術館蔵 Metropolitan Museum of Art New York © The Metropolitan Museum of Art, Reproduction by permission of NY</p> <p>京都市美術館 京都市左京区岡崎円勝寺町124 TEL.06-4950-7555(展覧会事務局)</p>	<p>琳派400年記念祭 琳派展17 MIHO MUSEUM所蔵 琳派のやきもの 乾山</p> <p>9/19(土)～11/23(月・祝)</p>  <p>色絵亀田川田向付 藤野紹信作</p> <p>京都・細見美術館 京都市左京区岡崎最勝寺町6-3 TEL.075-752-5555</p>	<p>レオナルド・ダ・ヴィンチと 「アンギアーリの戦い」展 ～日本初公開「タウラドリア」の謎～</p> <p>8/22(土)～11/23(月・祝)</p>  <p>作中人物レオナルド・ダ・ヴィンチに似ている 顔の人物が「アンギアーリの戦い」の 主人公であることが明らかになった。 レオナルド・ダ・ヴィンチの肖像画(複製)と 「アンギアーリの戦い」の複製画(複製)が 展示される。10月22日(土)～11月23日(月・祝) 京都市中央区三島高倉 京都文化博物館 TEL.050-5542-8600(ハローダイヤル)</p>	<p>琳派400年記念 琳派からの道 神坂電佳と山本太郎の仕事</p> <p>10/23(金)～11/29(日)</p>  <p>神坂電佳「楓小園」 細見美術館</p> <p>京都・美術館「えき」KYOTO 京都市下京区烏丸通塩小路下丸東塩 小路町ジェアル京都伊勢丹7階隣接 TEL.075-352-1111(大代表)</p>
<p>特別展 アンコール・ワットへのみち ほとけたちと神々のほほえみ</p> <p>10/10(土)～12/20(日)</p>  <p>プタラー カンボジア ブルー・ブロンズ 19世紀末 19世紀末 山崎隆一</p> <p>京都・龍谷大学 龍谷ミュージアム 京都市下京区堀川通正通下丸 (西本願寺前) TEL.075-351-2500</p>	<p>第六十回記念 表展(表装美術展)</p> <p>10/16(金)～10/18(日)</p>  <p>表装美術(杜若園屏風) 大正末～昭和初期</p> <p>京都・表装美術展(みやこめッセ) 京都市港区海岸通1-5-10 TEL.075-314-5700</p>	<p>大阪 クレオパトラと エジプトの王妃展</p> <p>10/10(土)～12/27(日)</p>  <p>クレオパトラ フィロパトリス 前1世紀後半 リノ古代理物館蔵 © Archivio Soprintendenza per i Beni Archeologici del Piemonte e del Museo Antichità Egizie</p> <p>大阪・国立国際美術館 大阪市北区中之島4-2-55 TEL.06-6447-4880</p>	<p>日韓外交正常化50周年記念国際交流特別展 新発見の高麗青磁 —韓国発中考古学成果展—</p> <p>9/5(土)～11/23(月・祝)</p>  <p>青磁獅子形香炉 高麗時代(131年以前) 国立中央考古学研究所蔵 研究員 伊藤 六田知弘</p> <p>大阪市立東洋陶磁美術館 大阪市北区中之島1-1-26 TEL.06-6223-0055</p>	<p>特別展 唐画もん —武禪に殉死、若冲も—</p> <p>10/31(土)～12/13(日)</p>  <p>美人図(部分) 唐画 個人蔵</p> <p>大阪歴史博物館 大阪府中央区大手前4-1-32 TEL.06-6946-5728</p>	<p>伝説の洋画家たち 二科100年展</p> <p>9/12(土)～11/1(日)</p>  <p>若島忠生(複製) 1914年 100.0×90.5cm 京都府立美術館蔵 東京現代美術館</p> <p>大阪市立美術館 大阪市天王寺区茶臼山町1-82 TEL.06-4301-7285</p>
<p>錦絵誕生250年 フィラデルフィア美術館浮世絵名品展 存続一番!享楽二番!</p> <p>10/10(土)～12/6(日)</p>  <p>東洋美術 三代目大徳楽の江戸兵衛 大村錦絵 寛政6年(1794) フィラデルフィア美術館蔵 Philadelphia Museum of Art The Samuel S. White 3rd and Vera White Collection, 1956 Mae Belle Vargas, Photographer</p> <p>大阪・あべのハルカス美術館 大阪府阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべの ハルカス16階 TEL.06-4399-9050</p>	<p>愛と平和の折り 藤城清治展</p> <p>10/10(土)～12/20(日)</p>  <p>【聖女クララの光】 2015年 © Seiji Fujishiro/ Horipro</p> <p>大阪文化館・天保山 大阪府港区海岸通1-5-10 TEL.050-5542-8600(ハローダイヤル)</p>	<p>特別展 韓日食博 —わがらあひ おもてなしのかたち—</p> <p>8/27(木)～11/10(火)</p>  <p>カンジャン(醬油)</p> <p>大阪・国立民族学博物館 大阪府吹田市千里万博公園10-1 TEL.06-6876-2151</p>	<p>企画展 ミュージアと世紀末の幻想</p> <p>7/11(土)～11/8(日)</p>  <p>アルフォンソ・ミュシャ(想像) 1896年頃 水彩、カンパス 堺市蔵</p> <p>大阪・堺市立文化館 堺 堺 堺市立文化館 大阪府堺市堺区田出井町1-2-200 ベルマージュ堺市書館 TEL.072-222-5533</p>	<p>兵庫 100のモノが語る世界の歴史 大英博物館展</p> <p>9/20(日)～1/11(月・祝)</p>  <p>ウルのスタンダード 紀元前2500年頃 イラク 1966年頃 複製 © The Trustees of the British Museum</p> <p>兵庫・神戸市立博物館 神戸市中央区京町24 TEL.078-391-0035</p>	<p>パウル・クレー だれにもないしよ。</p> <p>9/19(土)～11/23(月・祝)</p>  <p>【洋絵具】1999年 個人蔵(ドイツ) パウル・クレー ゼンツム・パウル Klee e/o DNParcom</p> <p>兵庫県立美術館 神戸市中央区臨海海岸通1-1-1 TEL.078-262-0901</p>
<p>神戸ピエンナーレ2015 兵庫・神戸の仲間たち展</p> <p>【前期】9/19(土)～10/18(日) 【後期】10/20(火)～11/23(月・祝)</p>  <p>兵庫・BBプラザ美術館 神戸市港区岩屋町4丁目2-7 BBプラザ2F TEL.078-802-9286</p>	<p>日本衣裳絵巻 —早稲吟から尾崎の時代まで—</p> <p>10/17(土)～1/12(火)</p>  <p>安土桃山時代 <雛雛の花立> 豊後松尾文政棟小袖 公使社個人蔵 京都染織文化協会蔵</p> <p>兵庫・神戸ファッション美術館 神戸市東灘区向洋町中2-9-1 TEL.078-858-0050</p>	<p>浮世絵恋物語 ～浮いた話のひとふたつ～</p> <p>8/12(水)～11/15(日)</p>  <p>月岡芳年(新編美談 生駒新次郎之絵) 明治16(1883)年 丹波県蔵</p> <p>兵庫・芦屋市立美術館 兵庫県芦屋市伊勢町12-25 TEL.0797-38-5432</p>	<p>没後30年 鴨居 玲展 —踊り候え—</p> <p>10/31(土)～12/23(水・祝)</p>  <p>(1982年 絵)1982年 油彩・カンパス 川島立美術館蔵</p> <p>兵庫・伊丹市立美術館 兵庫県伊丹市宮ノ前2-5-20 TEL.072-772-7447</p>	<p>松谷武判の流れ MATSUTANI CURRENTS</p> <p>10/10(土)～12/6(日)</p>  <p>(作品66 生命) 1966年 高宮市大谷記念美術館蔵</p> <p>兵庫・西宮市大谷記念美術館 西宮市中浜町4-38 TEL.0798-33-0164</p>	<p>兵庫陶芸美術館開館10周年記念特別展 THE TAMBA(秋) —秋風にご丹波を愛でて—</p> <p>9/19(土)～11/29(日)</p>  <p>寿正三(複製) 重要文化財 平安時代末期 (個人蔵)</p> <p>兵庫陶芸美術館 篠山市今田町上立4 TEL.079-597-3961</p>
<p>奈良 第67回正倉院展</p> <p>10/24(土)～11/9(月)</p>  <p>高橋木面博経</p> <p>奈良国立博物館 奈良市登大路町50番地 TEL.050-5542-8600</p>	<p>企画展 一鶴絵誕生250年— 浮世絵版画 美の大世界</p> <p>10/10(土)～12/6(日)</p>  <p>東洋美術 【市川野女】の複製(一平) 奈良国立博物館蔵 ※前期展示</p> <p>奈良県立美術館 奈良市登大路町10-6 TEL.0742-23-3968</p>	<p>蘇州の見る夢 —明・清時代の都市と絵画—</p> <p>10/10(土)～11/15(日)</p>  <p>蘇州 【蘇州風景図】 明代 大和文華館蔵</p> <p>奈良・大和文華館 奈良市学園南1-11-6 TEL.0742-45-0544</p>	<p>滋賀 秋季特別展 ニューカラーが魅せられた美の世界 ジョン・C・ウェバー・コレクション</p> <p>9/15(火)～12/13(日)</p>  <p>美川節雄蔵【吉原風俗図】(部分) 江戸時代 17世紀 Image©John Bigelow Taylor</p> <p>滋賀・MIHO MUSEUM 甲賀市信楽町田代橋谷300 TEL.0748-82-3411</p>	<p>応募方法 応募締切 10月24日まで ※当日消印有効</p> <p>必要事項を明記の上、eメールまたはハガキでご応募ください。 お一人様何口でもご応募いただけます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ご希望のプレゼント番号(①～②④)一口で3つまでご記入ください。 送付先の郵便番号・住所・氏名・年齢 アンケート①本誌をどこで手にされましたか②本誌へのご希望、ご感想 <p>応募先 (メールまたはハガキで) present@freecard.co.jp 〒531-0074 大阪市北区本庄東 2-2-8 有)フリーカード・システム【ARTことはじめ プレゼント】宛</p> <p>※発表は発送をもってかえさせていただきます。応募の際にいただく個人情報はプレゼントの発送、または紙面への目的以外に利用することはありません。</p>	



web版「ARTことはじめ」
もチェックしてね!

<http://www.arthajime.com/>

関西アート情報を多彩な視点で発信する
【ARTことはじめ】のweb版もご紹介します。
展覧会の入館割引情報もご紹介。お得な
メルマガ会員も募集中!

アートことはじめ本紙は
こちらに設置しています。

【京都】 京都国立博物館 / 京都国立近代美術館
/ 京都市美術館 / 美術館「えき」KYOTO / 龍
谷ミュージアム / 細見美術館 / 【大阪】 国立国
際美術館 / 大阪市立東洋陶磁美術館 / 大阪歴
史博物館 / 大阪市立美術館 / 国立民族学博物
館 / 堺市立文化館 堺 アルフォンソ・ミュシャ館
/ 【兵庫】 芦屋市立美術館 / 神戸市立博
物館 / 兵庫県立美術館 / BB プラザ美術館 /
伊丹市立美術館 / 神戸ファッション美術館

FC+S
Free Card System,INC

【発行】
有限会社フリーカード・システム
〒531-0074 大阪市北区本庄東2-2-8
TEL.06-6359-6050 FAX.06-6359-6051
<http://www.freecard.co.jp>

f 「ARTことはじめ」も要チェック!